

第4学年 算数科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	● みんなで算数をはじめよう！／ペントミノ (2時間)	知識・技能	・問題解決の進め方を理解している。
		思考・判断・表現	・正方形を5個つなげた形のいろいろな場合について、筋道を立てて考えたり表現したりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	
4月～5月	1 大きな数 (9時間)	知識・技能	・億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深め、表すことができる。
		思考・判断・表現	・数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしている。
		主体的に学習に取り組む態度	・整数の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。
5月	2 わり算の筆算 (9時間)	知識・技能	・除数が1位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実にできる。また、被除数＝除数×商＋あまりの関係について理解している。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	・整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
5月～6月	3 折れ線グラフ (9時間)	知識・技能	・折れ線グラフの特徴について理解し、表したりよみ取ったりすることができる。
		思考・判断・表現	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察している。

第4学年 算数科 評価規準

	<p>■ 油分け</p> <p>(1時間)</p>	主体的に学習に取り組む態度	・データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。	
6月	4 角	(8時間)	知識・技能	・角の大きさを回転の大きさとして捉え、角の大きさの単位「度(°)」について理解し、角の大きさを測定することができる。
		思考・判断・表現	・図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりしている。	
		主体的に学習に取り組む態度	・角の大きさについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。	
6月 ～ 7月	5 2けたの数のわり算	(14時間)	知識・技能	・除数が2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実にできる。また、除法に関して成り立つ性質について理解している。
		思考・判断・表現	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	
		主体的に学習に取り組む態度	・整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。	
7月 ～ 9月	6 がい数	(9時間)	知識・技能	・概数が用いられる場合や四捨五入について知り、目的に応じて概数を作ったり、四則計算の結果の見積もりをしたりすることができる。
		思考・判断・表現	・日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。	
	■ こわれた電たく	(1時間)	主体的に学習に取り組む態度	・概数について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
09月 ～ 1	7 垂直、平行と四角形	(14時間)	知識・技能	・直線の垂直や平行の関係及び台形、平行四辺形、ひし形について理解し、それらの図形を作図することができる。

第4学年 算数科 評価規準

		思考・判断・表現	・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直している。
		主体的に学習に取り組む態度	・台形、平行四辺形、ひし形などについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。
10月	8 式と計算 (7時間)	知識・技能	・四則の混合した式や()を用いた式について理解し、正しく計算することができる。また、四則に関して成り立つ性質についての理解を深め、その関係を○、△などを用いて式に表したり、数をあてはめて調べたりすることができる。
		思考・判断・表現	・問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。また、計算に関して成り立つ性質を用いて計算のしかたを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	・数量の関係を表す式、及び計算に関して成り立つ性質に関わることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。
10月 ～ 11月	9 面積 (12時間) ■ つないだ輪を切って (1時間)	知識・技能	・面積の単位「 cm^2 、 m^2 、 km^2 、a、ha」と測定の意味、単位の関係について理解し、長方形及び正方形の面積を公式を用いて求めることができる。
		思考・判断・表現	・面積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えているとともに、面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察している。
		主体的に学習に取り組む態度	・長方形や正方形の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。
11月	10 整理のしかた (6時間)	知識・技能	・データを2つの観点から分類整理する方法を理解し、二次元表に表したりよんだりすることができる。
		思考・判断・表現	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、二次元表を用いて問題を解決したり、その結論について考察したりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	・データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。

第4学年 算数科 評価規準

1 1 月	11 くらべ方 (5時間)	知識・技能	・整数倍の意味について、基準量を1としたときにいくつにあたるかを表していることを理解している。また、簡単な場合について、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知っている。
		思考・判断・表現	・日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係との比べ方を考察している。
		主体的に学習に取り組む態度	・ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係との比べ方について、よりよいものを求めて粘り強く考えたり、学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
1 1 月 ～ 1 2 月	12 小数のしくみとたし算、ひき算 (13時間)	知識・技能	・小数が整数と同じしくみで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めている。また、小数の加法及び減法の計算ができる。
		思考・判断・表現	・数の表し方のしくみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。
		主体的に学習に取り組む態度	・小数とその計算について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
1 2 月	13 変わり方 (5時間)	知識・技能	・変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴をよみ取ったりすることができる。
		思考・判断・表現	・伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。
		主体的に学習に取り組む態度	・伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
1 2 月	14 そろばん (2時間) ■ 方眼で九九を考えよう (1時間)	知識・技能	・そろばんによる数の表し方を理解し、加法及び減法の計算ができる。
		思考・判断・表現	・そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の表し方及び計算のしかたを考えている。
		主体的に学習に取り組む態度	・そろばんについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしていたりしている。

第4学年 算数科 評価規準

1月	1 5 小数と整数のかけ算、わり算 (15時間)	知識・技能	・小数×整数の乗法、小数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。また、ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知っている。
		思考・判断・表現	・数の表し方のしくみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。
		主体的に学習に取り組む態度	・小数×整数の乗法、小数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
1月～2月	1 6 立体 (9時間)	知識・技能	・直方体や立方体、及びそれらに関連して直線や平面の平行や垂直の関係について理解し、見取図や展開図を作図することができる。また、ものの位置の表し方について理解している。
		思考・判断・表現	・図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。また、平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置を数を用いて表現する方法を考察している。
		主体的に学習に取り組む態度	・直方体や立方体、及びものの位置の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
2月～3月	1 7 分数の大きさとし算、ひき算 (10時間) ■ 部屋分けパズル (1時間)	知識・技能	・簡単な場合について、大きさの等しい分数があることを知っている。また、同分母の分数の加法及び減法の計算ができる。
		思考・判断・表現	・数を構成する単位に着目し、大きさの等しい分数を探したり、同分母の分数の加法及び減法の計算のしかたを考えたりしているとともに、それを日常生活に生かしている。
		主体的に学習に取り組む態度	・分数とその加法及び減法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
3月	● 算数を使って考えよう	知識・技能	
		思考・判断・表現	・表やグラフを用いて表されたデータを分析したり、よみ取った結論について多面的に考察したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。 ・日常の場面から算数の問題を見だし、面積などの学習を活用して解決したり、言葉や図、

第4学年 算数科 評価規準

	(2時間)		式などを用いて説明したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。
		主体的に学習に取り組む態度	
	◎ 4年のまとめ	知識・技能	・第4学年の学習内容について、知識及び技能を身につけている。
	(2時間)	思考・判断・表現	
3月	■ プログラミングにちようせん 「ゴールをめざそう！」	主体的に学習に取り組む態度	